

特集2

令和5年度

1次試験直前対策

第1章

一発合格道場流！ 直前1カ月の 心・技・体の磨き方

立石 佐太郎

中小企業診断士試験 一発合格道場 14代目
令和4年度中小企業診断士試験 合格者

一発合格道場では、多様なメンバーが先代からの診断士受験のノウハウを引き継ぎ、独自のカスタマイズを加えた情報をブログで発信しています。道場開きから13年経ち、毎年合格者に代替わりを続けて、私たちが14代目になります。

私たち14代目は12名で構成されていますが、令和4年度の2次試験合格者という共通点を除けば、職種・年齢・家族構成・性格・勉強方法など、非常にバラエティに富んでいます。

そこで、本章ではメンバーにインタビューをした「直前1カ月の心・技・体の磨き方」を「技」→「体」→「心」の順番でお届けします！道場の基本理論は「パクってカスタマイズ」。真似したいと思うものを見つけて、実践しながら自分流にアレンジしてみてください。

1 技——理解度チェックと暗記編

(1) 過去問回し法で勉強の優先順位づけとファイナルペーパーづくり

①過去問回し法とは？

複数の皿に同時に回転を加え続け落とさない、「大道芸の皿回し」のように、7科目の合格水準を超えた状態を常にキープし続ける学習法のことです。直前期においては、身につけた知識を確実に

にアウトプットできることが重要です。

私の場合、直前期の1カ月前からは1日3科目+財務・会計の勉強を行うように切り替えました。財務・会計だけ毎日勉強したのは、1カ月前の模試で点数が悪く、足切り（40点未満）のリスクがあると考えたためです。ご自身の得意科目・不得意科目と向き合って計画を立ててください。

②ファイナルペーパーとは？

ファイナルペーパー（以下、FP）とは、試験直前に見直すための要点をまとめたものです。ノートに手書きで作成する人、PCで作成しiPadで閲覧する人、参考書に付箋で書き込みする人など、作り方はさまざまです。

この直前期1カ月前から、過去問皿回しと並行してFPを作っていくことをオススメします。

③なぜ過去問皿回しをしながらFPを作成するのか？

過去問皿回しで「これを覚えていれば正解できた」重要なポイントを探し、FPにまとめることで理解を深められるためです。

そして、このFPを試験直前だけでなく、作成した当日から毎日見返すことで、自分にとって重要なポイントを試験までに頭に叩き込むことができ、得点につなげることができます。ぜひ、皿回しとFPづくりにトライしてください。

(2) 直前期こそ有効、道場流暗記術

1次試験は選択式の試験であるため、覚えることが重要です。試験1カ月前の今だからこそ、暗記力を強化することで得点を伸ばせます。そこで、道場メンバー直伝の「パワー暗記」と「サンドイッチ記憶法」をご紹介します。

①パワー暗記とは？

一覧まとめ表を空欄にして、すべて記憶を頼りに自筆で埋め直します。横串を刺して一気に覚えることで、試験本番で問われやすい隣接するポイントや、制度に関する数字、言葉の比較によるひっかけに対して強くなれることがメリットです。

特に、表でまとめられていることが多い経営法務と中小企業経営・中小企業政策の科目で有効です。デメリットとしては、白紙の表に頭から知識を引っ張り出して記入していくため、非常に疲れます。ただ、疲れるからこそ効果抜群です！

図表1 パワー暗記用の空欄の表の例

	マル経 融資制度	新創業 融資制度	女性・若者/シニア 起業家支援 資金制度
融資の条件			
対象資金			
貸付 限度額			
貸付期間			
貸付条件			
貸す人			

筆者作成

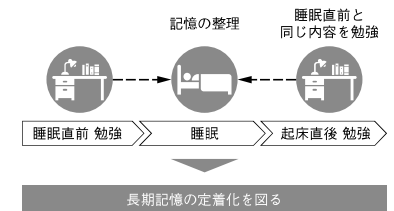
②サンドイッチ記憶法とは？

睡眠直前と起床直後に同じ勉強をすることで、記憶を定着させる学習法です。睡眠直前に学習した事項は、睡眠中に脳の中で「記憶しておくべき

もの」と、忘却して良いもの」に整理をされると言われています。起床後すぐに、睡眠前に学習した項目を復習することで、自分の脳に「長期記憶しておくべき重要な事項なのだ」と認識させ、長期記憶を促します。

一見すると、1つの学習項目に倍の時間が掛かり非効率に思えるかもしれませんが、狙った項目に対して脳科学的に長期記憶化を促すため、何度もつまづいてしまう苦手論点の対策になります。

図表2 サンドイッチ記憶法



筆者作成

③暗記まとめ

通称「暗記3兄弟」と呼ばれる経営法務、経営情報システム、中小企業経営・中小企業政策の3科目は前日・直前の暗記も効果的です。先代も当代メンバーも直前の対策で点数アップに成功しています！過去問皿回し法やFPの作成と並行して、暗記術にも取り組むことで点数アップにつなげてください。

2 体——セルフ模試とコンディション編

(1) セルフ模試のすゝめ

①セルフ模試とは？

休日を使って、本番と同じスケジュールで過去問を解くことです。試験本番と同じ時間で実施することで、試験スケジュールを体で覚えることが目的です。お昼ご飯も当日に取ろうと考えているものと同じものを取ります。